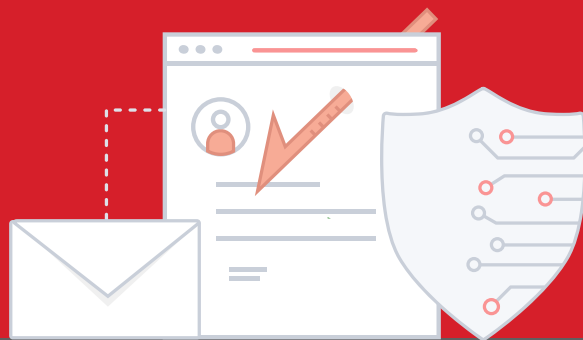


スパフィッシング対策ソリューション

ビジネスメール詐欺から守るAIを基本としたスパフィッシング対策



スパフィッシングには、URLや添付ファイル、画像などが含まれていないため、検知するのが非常に困難です。Vade Secureのスパフィッシング対策特許技術は、自然言語処理と異常の検出を含むマシンラーニングを使って、従来のメールフィルターをすり抜けてしまうスパフィッシングの分かりにくい兆候や悪用されたパターンを特定します。

2016年6月から2019年7月にかけて、ビジネスメール詐欺による企業の被害額は260億ドルに達し、2018年5月から2019年7月の間には、世界的な報告被害額が100パーセント増加した—FBI¹

当社が保護している10億個以上のメールボックスから得た脅威インテリジェンスを活用して、Vade Secureのマシンラーニングモデルは、常に最新のスパフィッシング脅威を検知できるように調整されています。新しい攻撃が特定されて分析されると、AIモデルが見直されて、エンジンが更新されます。

非常に標的型のメール攻撃から守るスパフィッシング対策



行動分析：メールの文脈と内容を分析して、送金依頼のようなスパフィッシングに頻繁に使われる悪用パターンを認識します。



異常の検出：従業員の間の正常なコミュニケーションパターンをまとめた匿名ファイルを作成します。これにより、組織内のメールのトラフィックに存在する異常を特定して、カズンドメインや表示名のなりすましなどの高度なりすまし技術を認識することができます。



自然言語処理*：サポートベクターマシンとディープニューラルネットワーク分類子が、フラグワードやフレーズなどのわずかな文法上および文体上の選択や、多くのスパフィッシングメールの本文や件名に見られる緊急性を特定します。



スパフィッシング警告バナー：異常や不審な活動が発見されると、完全にカスタマイズ可能な警告バナーが表示されます。このバナーは、ユーザーに潜在的な危険性を呼びかけますが、そのメールをブロックすることはないため、メールフローを妨げません。



自動的なワンクリック修正機能*：受信後にユーザーの受信ボックスからメール脅威を自動的に削除します。管理者も同様にワンクリックで受信してしまった脅威を修正することができます。

*Vade Secure for Microsoft 365でご利用いただけます

最も被害額の大きなビジネスメール詐欺からユーザーを保護する



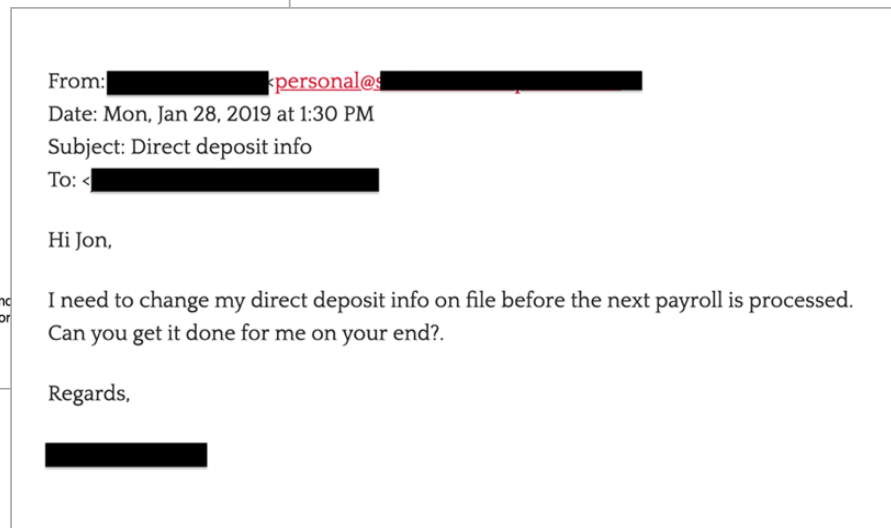
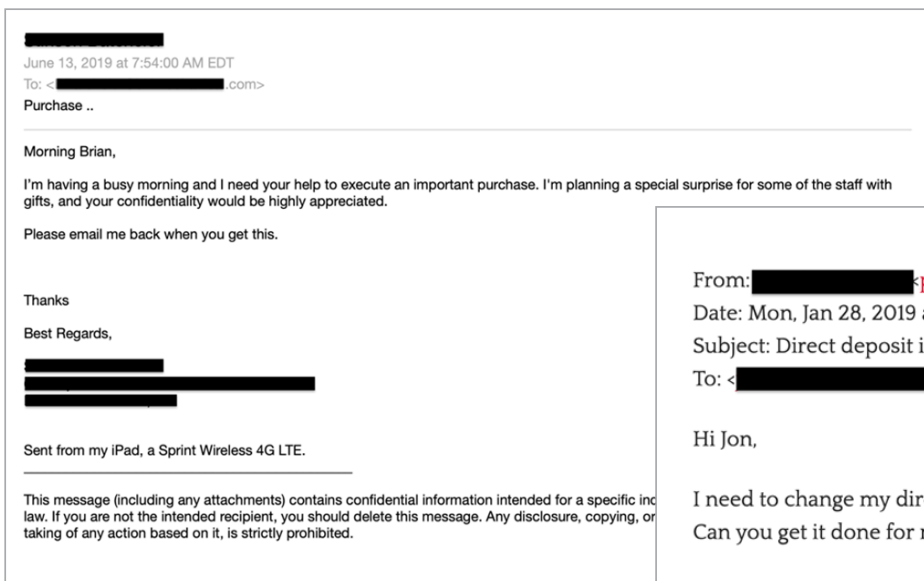
電信送金の依頼：通常、最高財務責任者などの経営トップになります。このスパフィッシングは、最も大きな被害を及ぼします。サイバー犯罪者たちは、ユーザーに極度のプレッシャーをかけ、時間的な余裕がないことを警告して、受信者を騙して高額な送金を実行させます。



ギフトカード詐欺：被害額が少なく、損失額が漸次的に増えていくために比較的容易に隠し通すことができるギフトカード詐欺は、ユーザーを騙して、通常、額面が250ドルから500ドルのカードを複数枚購入させます。



給与振込攻撃：銀行振込スパフィッシング攻撃は、社内の従業員になりすまして人事担当者を騙し、その従業員の給与振込先の銀行口座番号と銀行支店コードを変更させます。



Vade Secureのスパフィッシング対策特許技術は、Microsoft 365のためのネイティブなAPIを基本とするソリューション、および、Exchange、GSuite、その他の環境のためのクラウドベースのソリューションに組み込まれています。

¹ 連邦捜査局（FBI）。Business Email Compromise The \$26 Billion Scam（ビジネスメール詐欺 260億ドル詐欺）。2019年9月10日
<https://www.ic3.gov/media/2019/190910.aspx>

Vade Secureについて

- ✔ 世界中で10億個以上のメールボックスを保護
- ✔ 1,400 世界中のパートナー
- ✔ 95%以上の更新率
- ✔ 11件のアクティブな国際特許
- ✔ 昨年20億件のメッセージがフィルタリングされました

お問い合わせ先

Vade Secure株式会社
sales.japan@vadesecure.com

